

◆令和6年度 水道事業会計予算

水道事業会計は、一般的な官公庁の会計と異なる公営企業会計により、収益的収支（事業の運営に係る収支）と資本的収支（建設改良に係る収支）の2本の柱によって成り立っています。

本年度も引き続き経常経費の節減を徹底し、優先度を精査した予算措置としています。

収益的収支

水道料金による収入とご家庭に水を届けるために必要な経費の収支

資本的収支

水道施設を整備(水道管の入替えや新しい施設の建設)するための財源と経費の収支

(単位：万円、税込)

収入	給水収益(水道料金)	233,476
	その他の収益(加入金等)	30,995
	計	264,471
支出	受水費	142,815
	人件費	34,943
	修繕費	12,068
	支払利息	2,126
	減価償却費等	39,531
	受託事業費	239
	その他の費用	21,236
計	252,958	
収益的収支		11,513
収益的収支(税抜)		10,843

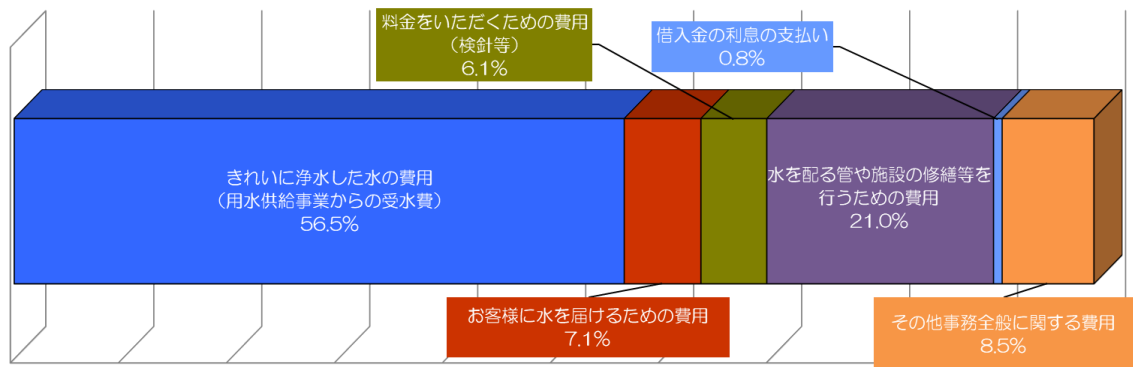
(単位：万円、税込)

収入	他会計負担金	2,145
	補償金	22,441
	分担金	144,461
	その他の収入	8
計	169,055	
支出	建設改良費	199,827
	(うち人件費)	(4,277)
	企業償還金	10,202
	国庫補助金等返還金	238
	投資	20,000
計	230,267	
資本的収支		△ 61,212

※収支不足額については、内部留保資金で補てんします。

お金の使い道の内訳

収益的支出



資本的支出

